

入場無料

環境シンポジウム

照会先 生活環境課 ☎ 23-7702

東日本大震災による福島第一原発の事故、これを機にした国内原発の停止により電力供給量の大幅な低下など電力事情は混迷をきたしています。

昨年の夏は、電力供給逼迫の危機の中、日本中が節電に向けたさまざまな取り組みでこれを乗り越え、今冬においても同様の取り組みは続いているところです。

関市環境基本計画の基本目標には「一人一人が将来の世代に責任を持って行動するまち」を掲げており、今回のような問題に対しても市民・事業者・行政がそれぞれの立場に応じて協力、連携しながら積極的に対応していくことが重要です。

私たちがエネルギーの安定供給で得ている快適な生活環境と、これと深く関連する地球温暖化の問題を見つめ直し、環境負荷の少ない循環型社会への道のりを皆で考えます。

※ご来場の方に「でんきの知っく百科」
を差し上げます!(先着200人)



小林由紀子さん

プロフィール

岐阜市出身。20年前から環境学習活動を始め、平成17年 NPO 法人 e-plus 生涯学習研究所を設立、代表理事として広く環境教育に携わる。

環境省 3R 推進マイスター、環境カウンセラー(環境省)として数多くの講演、講座を手掛けているほか、岐阜県森林審議会委員、岐阜県地球温暖化対策実行計画協議会副委員長など県、市の多くの委員にも就任。

平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞(環境教育・普及啓発部門)をはじめ受賞歴多数。

平成22年度には環境省チャレンジ25「NPO・NGO等の民間団体とメディアとの連携支援事業」を採択、省エネ教育・省エネ行動の分野で技と実践を広める。

日時 **2月19日** 日
午後1時30分～3時30分

場所 わかくさ・プラザ
「学習情報館・多目的ホール」

内容

◆基調講演

◆演題 「地球とおサイフにやさしい
環境講座」

省エネ・節電・自然エネルギーなどについて、講演します。

◆講師 小林由紀子さん

(NPO 法人 e-plus 生涯学習研究所代表理事)

◆トークセッション

異なる立場の方々の取り組みを話し合います。

◆その他 ○省エネ・自然エネルギーに関する機器、パネルの展示
○電気自動車(i-MiEV)体験試乗

【主催】 関市

【後援】 関市自治会連合会、岐阜県地球温暖化防止活動推進センター

【協力】 環境ネットせき